

きょうのめあて

まつりの漢字「祭・神・宮・礼」を読んで書こう

きょうの漢字

祭 音 サイ くん まつ（り） まつ ぶんかさい 祭り・文化祭	神 音 シン・ジン くん かみ じんじゃ かみさま 神社・神様	宮 音 キュウ くん みや みや きゅう 宮・宮でん	礼 音 レイ れい れい 礼・お礼
--	--	---	---

いっしょにやってみよう

れい
「おまつり」を漢字で書くと？

① にぎやかな行事

② 「祭り」と書く

③ 答え お 祭り

やってみよう

できたところまでで OK

① 線の漢字の読みがなを書こう。

- (1) 夏祭り。
- (2) 神社の森。
- (3) お宮の門。
- (4) お礼を言う。

② □に漢字を書こう。

- (1) 秋のお まつ り。
- (2) 山の かみ 様のお話。
- (3) 王さまの きゅう でん。
- (4) お れい の手紙。

ことわざ②

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

📖 きょうの
めあて

いろいろなことわざのいみを知って使おう

🔍 まず、たしかめよう

- ちりもつもれば山となる...小さなものでも、集まれば大きくなる
- 花よりだんご...見て楽しむより、役に立つものがよい
- ねこに小ばん...ねうちのわからない人には、役に立たない
- 早起きは三文のとく...朝早く起きると、よいことがある

🗣️ いっしょにやってみよう

れい 「ちりもつもれば山となる」はどんなとき？

① ちり＝とても
小さなごみ。

② つもると 山になる。

③ 小さなことでも
つづけると大きくなる

✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① 「花よりだんご」に合うのは？

☐ お花見で、さくらより おべんとうに むちゅうになった

☐ きれいな花を 絵にかいた

② 「毎日 1円ずつ ためたら、1年で365円になった。」に合うことわざは？

☐ ちりもつもれば山となる

☐ ねこに小ばん

③ () に入る字を書こう。「() 早起きは三文のとく」

早起きは三文のとく

答え 1. お花見で、さくらより おべんとうに むちゅうになった 2. ちりもつもれば山となる 3. 早

ようやく 要約しよう①

🔍 たしかめ --- 🗨️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

📅 きょうの
めあて

じ ば ぶんしょう みじか
大事な言葉を見つけて、文章を短くまとめよう

🔍 ぶんしょう 文章を読もう

- ① 晴れた日に外に立つと、地面^{めん}にかげができる。かげは、日の光が体にさえぎられてできる。
- ② 朝や夕方^{よう}は、太陽^{よう}が ひくいところにある。だから、かげは長くなる。
- ③ 昼ごろは、太陽^{よう}が高いところにある。だから、かげは短^{みじか}くなる。
- ④ このように、かげの長さ^{よう}は、太陽の高さによって かわる。

🗨️ いっしょにやってみよう

れい ようやく
要約するときは、まず何をさがす？

- ① くりかえし出る
言葉^ばに気をつける。
- ② 「かげ」「太陽^{よう}の
高さ^じ」が大事。
- ③ まとめの④を
もとにする

✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① 昼ごろ、かげが短^{みじか}くなるのは なぜ？

② 朝や夕方^{よう}のかげは、どうなる？

☐ 長くなる

☐ 短^{みじか}くなる

☐ できない

③ この文章^{ぶんしょう}の要約^{ようやく}として、いちばんよいのは？

☐ かげの長さ^{よう}は、太陽の高さでかわる。

☐ 朝は、かげが長い。

答え 1. 太陽が高いところにあるから 2. 長くなる 3. かげの長さは、太陽の高さでかわる。

かんじ も
漢字 (気持ち②)

🔍 たしかめ --- 🗨️ いっしょに --- ✎️ やってみよう (2もん)

🏠 きょうの
めあて

も かんじ そう い わる やす
気持ちの漢字「想・意・悪・安」を読んで書こう

🔍 きょうの漢字

想

音 ソウ
かんそう こうそう
感想・空想

意

音 イ
いけん ちゅうい
意見・注意

悪

音 アク
くん わる (い)
わる あくにん
悪い・悪人

安

音 アン
くん やす (い)
あんしん やす
安心・安い

🗨️ いっしょにやってみよう

れい 「あんしん」を漢字で書くと？

① 「あん」は安

② 「しん」は心

③ 答え 安 心

✎️ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① 線の漢字の読みがなを書こう。

(1) 空想する。

(2) 意見を言う。

(3) 天気が悪い。

(4) 安い品物。

② □に漢字を書こう。

(1) 本の感□。

(2) 自分の□見。

(3) □いとこを直す。

(4) □心する。

答え 1. (1) そう (2) い (3) わる (4) やす 2. (1) 想 (2) 意 (3) 悪 (4) 安

感想を書こう

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎️ やってみよう (3もん)

📅 きょうの
めあて

心にのこったところと、そのわけを書こう

🔍 お話を読もう

子ぎつねのコンは、何回とんでも、木の上の赤い実^みにとどかない。そこへからすが来て、えだをゆらしてくれた。落ち^おてきた実^みを、コンは半分からすにわけた。

🗣️ いっしょにやってみよう

📖 れい かんそう
感想の書き方

① 心にのこった
ところをえらぶ。

② そのわけを考える。

③ 「～ところが、～
と思いました。」

✎️ やってみよう

♡ できたところまででOK

① かんそう 感想を書いている文はどちら？

☐ コンは、実^みを からすに わけた。

☐ コンが 実^みを半分わけたところが、やさしいと思いました。

② かんそう 感想の文のおわりに よくつかう言葉は？

☐ ～と思いました。

☐ ～しました。

③ 心にのこったところと、そのわけを書こう。

📖 答え

1. コンが実を半分わけたところが、やさしいと思いました。 2. ～と思いました。

3. 例：からすがえだをゆらしたところが心にのこりました。こまっているコンを助^{たす}けて、やさしいと思ったからです。